街かどフラッシュニュース Flash news of the street corner

第14回 滋賀セブンの森



琵琶湖に向かってラジオ体操
心地よい風の中で美化活動と自然体験

第2なぎさ公園で「セブンの森」が開催され、セブン-イレブン記念財団、淡海を守る釣り人の会、県、市から集まった参加者が、琵琶湖を向いてラジオ体操を行った後、清掃活動を実施しました。参加者は心地よい秋風が吹く中、湖岸に散在したごみを回収しました。また、会場では釣り体験や生き物展示などで水辺の環境に親しみました。

10月18日 | 第2なぎさ公園

もりやま青年団presents もりやま☆こんにちワーク



今年で14回目のpresents
子どもたちに未来の夢を

もりやま青年団が主催し、市内の子どもたち約280人が、大工やカフェの店員、音響や照明など舞台の操作、ファッションモデル、警察官など12の体験ブースを回って多彩な職業を体験しました。職業以外にも、勝部火まつりの松明組や缶バッジ作りなどのお楽しみコーナーも設けられ、思い思いの体験で楽しんでいました。

10月17日 | 市民ホール

草誠クラブと園児が花苗を植えたよ



約30年続くボランティア活動
ビオラとスノーポール60株を寄贈

県南部の企業で構成する草誠クラブは、公立園への花苗寄贈を約30年続けています。今年も、17社約20人が手分けして市内公立園に花苗を寄贈し、園児と一緒に植える活動をしました。このうち小津こども園では4歳児55人が、花苗の持ち方や植え方などのアドバイスを受けながら、ビオラとスノーポール各30株を丁寧に植えていました。

10月29日 | 小津こども園 など

あなたの知らない文化財体験フェス



湖国にゆかりの講談など
伝統文化や工芸を楽しむ

講談「羽柴兄弟と長浜」をはじめ、古文書の修理体験や瓦の拓本など、伝統文化や工芸に触れる、さまざまな体験ブースが設けられたほか、キッチンカーや物販のコーナーも設けられました。剪定されて美しくなった庭園や書院の風情にも癒やされ、訪れた市民は文化の秋のひとときを楽しんでいました。

10月18日 | 大庄屋諏訪家屋敷

守山市の人口

令和8年10月31日現在（前月比）

人口	86,079	（＋ 36）
男	42,259	（＋ 8）
女	43,820	（＋ 28）
世帯数	36,428	（＋ 41）

双眼鏡

「人生で1回ぐらい富士山に登りたくない？」何気ない一言がきっかけで、大学時代の友人と富士登山に挑戦しました。普段まったく運動をしないのに、山小屋にも泊まらず日帰りで登山という無謀な計画で、「登り切れなくてもまた来年挑戦しようね」というポジティブマインドだけで臨みました▼社会人になって環境が変わっても、変わらず仲良くしてくれる友人への感謝の気持ちに富士山が応えてくれたのか、無事に登頂を果たした時は天候にも恵まれ、山頂は澄み渡る青空が広がっていました。あの景色と達成感は、一生忘れられない思い出です▼しかし、登ったら必ず下らなければならないのが登山。帰り道は曇りがちで、真っ白な雲で先が見えない中をひたすら下るのは本当に大変でした。次は一緒にビワイチに挑戦する予定です♪（も）